

平成28年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 **マスタープラン** : **3つの挑戦** / 施策番号 1-4

局・課名： 市民人権局人権推進課

事業名	人権担当者研修及び会議開催事業	事業費(千円)	平成26年度決算額	平成27年度予算額	平成28年度要求額	
			575	989	1,130	
事業概要	【目的】	職場・家庭・地域等において、市民一人ひとりに啓発ができる職員を育成し、また人権意識の向上と人権問題に関する指導・助言ができる人権問題指導者を養成するため、研修を実施するとともに、自ら人権に関する学習を行い、あらゆる施策を平和と人権を尊重する視点をもって実施できるようにする。	期間		要求額(千円)	
	【内容】		H ~ H			
	人権担当者が各課において、同和問題をはじめとする人権問題の解決に取り組むことを目的として、人権問題指導者としての人権意識の向上を図るための研修を行う。 人権担当者を経験年数別にグループ分けし、それぞれ班編成して助言者のもと、研修の目標に従ってテーマを定め、自主研修を実施する。		主な要求内容 (単位:千円)			
		項目	27年度予算	28年度要求額	内容・積算等	
		謝礼金	318	143	全体、新任等の研修会の講師謝礼	
		消耗品費	104	39	人権問題に関する書籍の購入	
		食糧費	1	1	講師用お茶	
		手数料	220	366	ガイド案内手数料	
		会場運営委託	94	223	臨時舞台要員	
		有料道路使用料	20	50	班別研修に係る有料道路使用料	
会場借上料	125	192	講演会会場の借用			
その他使用料	107	116	班別研修に係る施設使用料			
	合計	989	1,130			
【今年度要求のポイント】	スケジュール(経過及び今後展開)					
人権担当者の任期が3年から2年に変更したことに伴い、新任のAグループが約200人と倍になるため、手数料、会場借上料、入館料等自主研修経費を増額して要求する。	【経過(～27年度)】	【28年度】	【今後予定(29年度～)】			
	任期を3年から2年に変更したことにより、発表する班が2倍になり、リハーサルと本番の2日間で実施。次年度は1日。	新任担当者が2倍の200人強。手数料、入館料、フィールドワーク等自主研修費用を前年度実績の約2倍に増額。継続実施。	研究発表する班が前年度の2倍となり、会場借上料及び委託料が前年度実績の2倍に増額。継続実施。			
	その他 特記事項					
	関連事業 人権教育セミナー事業					

整理番号： 07 - 3 - 0310